

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川太田川水系矢賀2支外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 1 (矢賀2支)	調査位置	広島市東区矢賀外			北緯	34° 24' 11.1"						
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 1月 12日 ~ 令和3年 1月 12日			東経	132° 29' 48.3"						
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者							
ボーリング責任者													
孔口標高	T.P. 25.07m	角		方位		地盤勾配		使用機種	試錐機 東邦D-1B(58)	エンジン	ヤンマー-NFD-13	ポンプ	東邦 BG-3B
総削孔長	6.00m	度	0°										

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取	室内位置試験	削孔月日						
												深度-N値図									深 度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)
1				砂		褐	rd1		完新世	GI-0.10mまで腐葉土。以深、粗砂主体の土砂。	01/12 2.31	0	1	1.15	1	150	280	2	430							
2												1	1.58	1	200	240	2	440								
3	22.27	2.80		花崗岩		褐			後期白亜紀	棒状コアで採取するが亀裂を有し、GI-3.00mまで岩片状となる。以深、10~30cmの棒状コアで、コア肌は比較的滑らかである。岩紋区分はCM~CH級。		1	2.59	1	200	240	2	440								
4												1	3.40	貫入不能				50	0							
5												1	4.40	貫入不能				50	0							
6	19.07	6.00										1	5.40	貫入不能				50	0							
7												1	6.40	貫入不能				50	0							
8												1	6.40	貫入不能				50	0							
9												1	6.40	貫入不能				50	0							
10												1	6.40	貫入不能				50	0							
11												1	6.40	貫入不能				50	0							
12												1	6.40	貫入不能				50	0							
13												1	6.40	貫入不能				50	0							
14												1	6.40	貫入不能				50	0							